

G3 のツイッター その21

烈剛河内 竹井 保満

大相撲の九州場所で、横綱白鵬が猫だましという、目の前で手を叩く技で勝ち星をえました。横綱が猫だましを使う事で賛否両論がありました。

猫だましに似た手を使う動物に、海にすむ烏賊と蛸がいます。

どちらも敵に襲われると黒い墨をはいて逃げますが、この墨にも大きな違いがあることを以前に読んだことが有ります。何れもメラニン色素ですが、蛸の墨はサラサラで、すぐに煙幕のように広がり、それに隠れて逃げ、一方、烏賊の墨は粘着力があり、吐き出した墨はしばらく拡散せず、敵がその墨を食べる隙に逃げるのです。烏賊の墨には、うまみの成分のアミノ酸が多く含まれておるようで(蛸の墨にはない) 敵も満足して墨を食べるのでしょう。

私も主夫ですから、比較的安い烏賊をよく料理します。烏賊墨を入れた料理は沢山ありますが、私が作ったものは見た目も悪く、病人さんは食べてくれません。病人さんも、もっと栄養を取って運動をしてくれると認知症が進まないと思っています。我が家のスポーツ指導員・生涯健康指導士の言うことは全然聞いてくれません。

12月4日、政府の経済財政諮問会議の専門調査会は、メタボとその予備軍を1400万人から25パーセント減らすと決めました。遅きに失した感は拭えません。認知症も然り、脳内にβアミロイドタンパク質が溜る事により発生するとされています。色々と事前に対策があるようですが。

NHKで7回にわたり放映された「破裂」というドラマですが、天才医師が年老いた心臓を若返らせる治療法に成功するが、副作用として心臓が破裂することがわかりました。それを聞きつけた天才の官僚がピンピンポックリ、老人対策の最良の国家戦略として進めようとする怖い話です。

年寄りには手間暇かけず加工食品を利用することが多いようですが、自炊をいわず、有害な添加物を避けながら、体と脳を鍛えて完全な老衰死の目標を作り、又、新しい年に挑みたいと思う年の瀬です。